火災を防げ!

消防団員らが火の用心を呼びかける春の火災予防運動が４月９日(木)から22日(月)までの２週間にわたり行われました。初日の９日には役場正面玄関で春季火災予防運動キャラバンの出発式が行われ、三浦清孝団長をはじめ町消防団員や尾花沢市消防本部の職員などあわせて約40名が参加しました。

出発式では三浦団長が「春は空気が乾燥して野火など火災が起こりやすくなるので、しっかり防火の啓発活動を行っていきたい」と決意を話しました。その後団員らは各班の車両に乗り込み、各地区で防火標語のビラを配って防火を呼びかけていました。

そば打ち指導者に新たに３人が認定

そば打ち指導者認定証の交付式が３月30日(月)に役場応接室が行われ、３人の方に認定証が交付されました。今回新たに認定されたのは遠藤忠男さん(新山寺)、阿部政彦さん(東町)、菊池靖男さん(東根市)の３人。「そば打ち指導者」は大石田町そばの里推進協議会が伝統のそば打ち技術の継承と向上を目的に認定しているもので、今回の３人を含め25人が指導者に認定されています。３人は今後、町民そば打ち教室などでそば打ち指導に当たります。

死亡事故ゼロ1,551日目

(４月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況

(令和２年１月１日～４月15日)

●発生件数　４件（＋２件）
●負傷者数　４人（＋１人）
●死亡者数　０人（　０人）
※(　)は前年比

！注 意！

バイクや自転車の運転ミスによる交通事故が発生しています。
スピードを控えて「しっかり止まってはっきり確認」を実践しましょう。

毎月１日は「大石田町民交通安全行動の日」

5月の主な行事予定

日	行　事　予　定
7(木)	母子健康手帳交付・健康相談／午後１時30分／役場相談室
10(日)	消防団辞令交付式／午後１時／役場３階大会議室
12(火)	かもしかクラブ開講式／午前９時30分／大石田保育園
13(水)	かもしかクラブ開講式／午前９時30分／ふたば保育園
	心配ごと相談／午後１時30分～午後４時／社会福祉協議会
14(木)	かもしかクラブ開講式／午前９時30分／ふたば横山保育園
18(月)	母子健康手帳交付・健康相談／午後１時30分／役場相談室
25(月)	農業委員会総会／午前10時／役場大会議室
27(水)	無料法律相談(要予約)／午後１時30分～午後４時／社会福祉協議会

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

5月 診療時間：午前８時30分～午後５時

日	当番医院名	電話
3日(日)	尾花沢病院	(23)3637
4日(月)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
5日(火)	清治医院	(23)2125
6日(水)	吾妻クリニック	(35)2021
10日(日)	加藤クリニック	(22)9877
17日(日)	神林内科小児科医院	(35)2202
24日(日)	後藤医院	(35)2034
31日(日)	おくやま内科医院	(24)0980

家族の健康管理に気をつけて

贈り物をありがとう

昨年４月から令和２年３月までの間に、町内の小中学校へ温かな善意が送られました。大変ありがとうございます。

『各小学校へ』
○トヨタライン株式会社(通学用帽子70個)

『大石田北小学校へ』
○株式会社　佐々木建設(校章入り証書盆、折り畳み式指揮台)

『大石田南小学校へ』
○仁藤鉄筋株式会社(朝日写真ニュース１年分)
○ＪＡみちのく村山大石田地区女性部・大石田営農センター(花苗200本)　○小内英徳 氏(花苗200本)
○横尾英一郎 氏(グランドピアノカバー、ピアノ補助キャスター)
○令和元年度６年生保護者一同(加湿空気清浄器２台)

『大石田小学校へ』
○有路　恵 氏(雑巾30枚)　○木村美佐子 氏(雑巾150枚)
○有限会社一二三建設工業(朝日写真ニュース１年分)
○ＪＡみちのく村山大石田地区女性部・大石田営農センター(花苗200本)
○大場洋一 氏(パワープロジェクター、プロジェクターケース、赤色レーザープレゼンテーションリモート)

『大石田中学校へ』
○有路　恵 氏(雑巾22枚)　○株式会社 うろこや総本店(朝日新聞ニュース１年分)
○東海林清子 氏(電子レンジ１台)　○国士舘大学同窓会 山形県支部(生徒用図書)
○ＪＡみちのく村山大石田地区女性部・大石田営農センター(花苗200本)
○大石田中学校第10回卒業生一同(プロジェクター１式)
○創立10周年記念事業実行委員会(バスクラリネット１台)

あなたの文芸欄

俳句

糸桜垂枝ゆれて峡の宿　青木ミサ女
戦争をくぐりて令和雪下ろし　五十嵐隆司
手作りの春のマスクは喜ばれ　柏倉ヤス子
スケジュールコロナで空いた花卯月　木村満喜子
茶を立てろうば二人のひなまつり　髙橋徹
花の景コロナのこわさに静もりし　土屋忠子
駒籠木駅 野後跡にて
古の喧騒今や朝霞　星川紀一郎
持福寺にて
老僧や時を馳走の春田畦　鷹雛巣立
乗船寺にて その参
かたくりに守られ茂吉歌碑宙へ　大空舞曽
乗船寺にて その弐
茂吉墓を守る猫客に大あはて　時海至禮葉
新コロナ禍春過ぐ今も居据はりて　迷惑至極
異常気象正そと目射る黄水仙　駒吉峰
蔵の軒下わが場所と桜草　岩が巣
乗船寺にて その壱
門前に椿一輪お出迎へ　今波雌伏

短歌

この春は桜の花見ままならずコロナの影響いつまで続く　鈴木智恵美
廊下にて二人の曾孫鬼ごっこにぎはひをれど訳ありならば　八鍬キクヨ
野良猫は大福つぶした格好で陽当る軒で昼寝をしたり　鈴木多喜子
死者の貴女を偲ぶこの間も時は流れ笹舟は滝に向かひ進める　小関祐子
録画した恋愛ドラマを珍しく夫と見つつ萌を語らう　小玉春歌
この春も花見謳歌の夫人とぞ「外出自粛」の国民よそに　冨樫栄太郎
親愛の友の裏切り罵り受けぬ新型コロナけふも拡がる　杜匠一
目に見えぬおそろしきもの原発の放射能汚染とコロナウイルス　伊藤哲夫
風花が降りて忽ち解けてゆく廂の屋根に　海藤忠男